

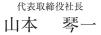


第51期 第2四半期 [2021年4月1日~2021年9月30日]



であいさつ







CONTENTS

1 ごあいさつ

2~3 財務ハイライト

4 財務諸表

5~6 事業概要

7~8 製品トピックス

9 トピックス

10 会社情報

表題 へんしも(土佐弁)の解説

「へんしも」とは土佐弁で「早く」「急いで」の意。 スピーディーな情報開示の想いです。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。 また、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第51期第2四半期決算のご報告として「BUSINESS REPORTへんしも」をお届けいたします。

中期経営計画・第51期全社活動方針

当期は、中期経営計画 (3ヵ年) 「挑戦」の最終年度であり、重点実施事項としまして

1. [ユーザー志向]

兼松ファンを1社ずつ増やす。

2. [効率化]

新工場稼動と次期基幹システム導入による業務プロセスを構築する。

3. [トラブル撲減]

業務と製品の品質向上と省力化を両立させる業務プロセスを構築する。

4. [人材育成]

個々のモチベーション向上と組織の活性化を図り、人材の成長と働き 甲斐のある職場創りを促進する。

5. [新市場開拓]

影響力のある顧客が抱えている課題を、当社の技術力で解決する ことにより、顧客が利益を得る好循環を造る。

に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し 上げます。

2021年11月

営業の概況等

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、依然として厳しい状況にある中、景気回復基調が見込まれ、設備投資や生産は持ち直しの動きが続いているものの、緩やかな回復に留まる見通しであります。

かかる状況下、当社は、2021年9月1日をもって創立50周年を迎えることが出来ました。エンジニアリング会社としてどんな場面においても新しい物を生み出そうとする創立時の熱意と精神を受け継ぎ、これからも、ものづくりを通じてより良い社会の実現に貢献して参ります。また、高知市の高台に新工場「テクノベース」を建設し、2021年8月より業務を開始しております。南海トラフ地震に対する自社製品の供給責任を果たすとともに、生産拠点の集約による生産効率の向上を進めて参ります。なお、新工場への移行は、生産活動に与える影響はなく完了しております。当第2四半期累計期間は、稼働に伴う償却

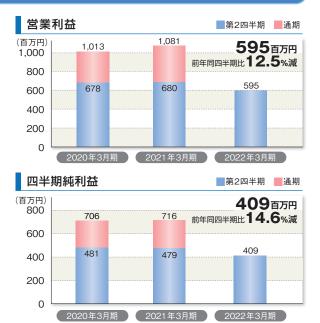
費用の増加はありましたが、引き続き短納期対応である先行 製作車といった主力製品の需要は安定しており、前年同四半期 に比べ減収・減益となったものの、高水準で推移しております。

また受注残高につきましても官公庁の入札案件やレンタル会社等からの大口案件及び工場関係の大型特殊製品等により、前第2四半期会計期間末残高を更新しております。

業績(数値)につきましては、前第2四半期累計期間に比べ 受注高は5百万円減の6,328百万円(前年同四半期比0.1%減)、 売上高は105百万円減の5,814百万円(前年同四半期比1.8%減) となりました。損益につきましては、営業利益は85百万円減の 595百万円(前年同四半期比12.5%減)、経常利益は83百万円 減の611百万円(前年同四半期比12.0%減)、四半期純利益は 70百万円減の409百万円(前年同四半期比14.6%減)を計上 することとなりました。

2022年3月期第2四半期の業績ハイライト







財務分析指標の推移

1株当たり純利益



自己資本比率



1株当たり純資産



ROE(自己資本利益率)



PER(株価収益率)



PBR(株価純資産倍率)



通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
通期予想	11,200百万円	875百万円	900百万円	613百万円	110円28銭



財務諸表

貸借対照表		(単位:千円
科目	当第2四半期末 (2021年9月30日)	前期末 (2021年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	6,106,018	6,242,942
固定資産	6,407,362	4,838,943
有形固定資産	5,887,358	4,338,601
無形固定資産	125,842	97,457
投資その他の資産	394,161	402,884
資産合計	12,513,380	11,081,886
(負債の部)		
流動負債	5,959,062	4,598,932
固定負債	271,281	258,465
負債合計	6,230,344	4,857,397
(純資産の部)		
株主資本	6,283,914	6,225,028
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	5,616,071	5,557,186
自己株式	△1,879	△1,879
評価·換算差額等	△877	△540
純資産合計	6,283,036	6,224,488
負債純資産合計	12,513,380	11,081,886

損益計算書		(単位:千円)		
科目	当第2四半期 (自 2021年4月1日) 至 2021年9月30日)	前第2四半期 (自2020年4月1日) 至2020年9月30日)		
売上高	5,814,742	5,920,406		
売上原価	4,391,157	4,495,570		
売上総利益	1,423,584	1,424,835		
販売費及び一般管理費	828,423	744,646		
営業利益	595,161	680,188		
営業外収益	16,991	14,135		
営業外費用	1,087	3		
経常利益	611,065	694,320		
特別利益	9,976	559		
特別損失	27,541	395		
税引前四半期純利益	593,500	694,484		
法人税等	184,413	215,237		
四半期純利益	409,086	479,247		

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当第2四半期 (自2021年4月1日) 至2021年9月30日)	前第2四半期 (自2020年4月1日) 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	135,654	806,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,503,316	△345,732
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,156,329	△234,427
現金及び現金同等物の増減額	△211,332	226,585
現金及び現金同等物の期首残高	917,482	1,110,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	706,150	1,336,877



当社は環境整備機器の製造販売を行っています。

その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

強力吸引作業車・汚泥吸引作業車

売上高 **4,027**百万円

国内最大シェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、 様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

- ●廃棄物の収集運搬
- ●汚泥の高揚程回収
- ●汚泥の長距離吸引





超強力吸引作業車(NSR-13CWP)



強力吸引作業車(NS-04CVP)

新製品等/その他

売上高 305百万円

新製品や主要区分に属さない製品及び修理等が含まれています。





製品別売上高 構成比

69.3%

売上高合計 5,814 百万円

14. 9%

2.6%

高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車

売上高 865百万円

高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車に次ぐ当社第2の主力製品 となっています。

〈用途〉

- ●下水道管の洗浄
- ●ビル配管系統のメンテナンス
- 熱交換器の清掃



高圧洗浄車(JS-04W2320A)

■第2四半期 ■通期 1.800 1,200 2021年 2022年 3月期 3月期

粉粒体吸引・圧送車

売上高 153百万円

吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高所搬送を行います。

〈用途〉

- ●石灰・セメント
- ・原料等粉粒 体の回収
- ·高所搬送



粉粒体吸引圧送車(SP-13BVYTA)

■第2四半期 ■通期 2021年 2022年 3月期 3月期

売上高 461 百万円

部品販売

当社製品に関連する部品の売上げです。



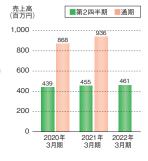
ワンタッチ金具 (ホース接続ジョイント)



ワンタッチカプラ (ホース接続ジョイント)

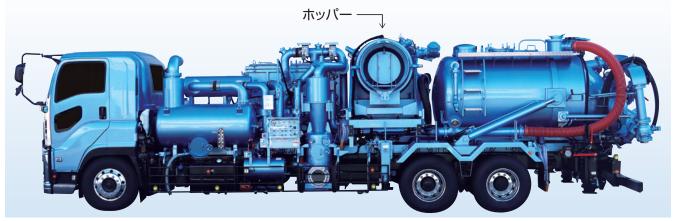


アタッチメント (吸引アタッチメント)



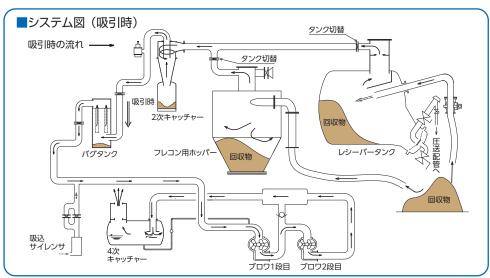


粉粒体専用吸引圧送車(SQ-16BVYT(S))



本製品は、工場内のダスト等の回収に使用される、粉粒体専用吸引・圧送車です。ダスト等を吸引・回収後、受け入れ設備まで運搬し、圧送投入を行います。

また、ホッパーを搭載することで回収物を直接フレコンバック(回収袋)に落とし込むことが可能となりました。



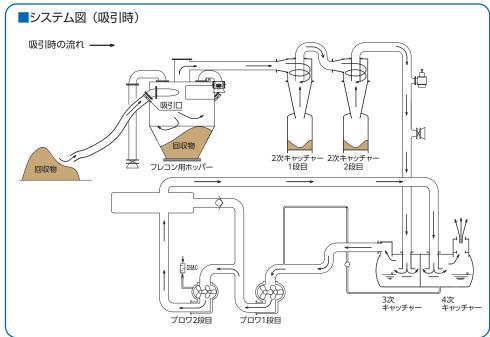


ホッパー



超強力吸引作業車(SP-05SVA)





本製品は、活性炭回収用の超強力吸引作業車です。

特殊加工したブロワを採用 し、活性炭回収時のブロワ長 寿命化を実現しました。

垂直に立ち上げたホッパー にフレコンバック(回収袋)等 を取り付けた落とし込み回収 で、作業効率に優れた吸引が 可能です。

また車輌中央に作業用ホースリールを搭載し、ホースの 出し入れを行います。

ホースリールは油圧駆動方 式となっており、手作業での ホースの出し入れに比べ作業 者への負担が少なく、時間短 縮にもつながります。



創立50周年記念プロジェクト

当社では、50周年を記念したノベルティ製作や広報活動を行いました。



明見工場30年に感謝 「ありがとう。」

30年の間、当社の生産を支えてきてくれた明見工場に感謝とお別れを告げ、 2021年8月よりBCPと生産効率向上の為、生産拠点を集約し新工場(テクノベース)へ移転しました。



協同組合テクノ高知全景(明見地区)



2021年 新工場 (テクノベース)



会社の概要

設立年月日 1971年9月1日 資本金 313.700.000円

従業員数 230名

事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等

環境整備機器の製造販売

役員

代表取締役社長 山本 琴一 代表取締役専務 柳井 仁司 締 役 北村 和則 社 外 取 締 役 長山 育男 社外取締役 十川 智 基 常勤監查役 中野 守康 社外監查役 蝶野 成臣 社 外 監 杳 役 高芝 貴 彦

事業所

本	社	〒781-5101 高知市布師田3981-7
		TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

テクノベース

生産技術センター 〒781-8130 高知市一宮4786-34

TEL (088) 820-2900 FAX (088) 820-2440

〒781-8130 高知市一宮4786-33 検査出荷センター

TEL (088) 820-2907 FAX (088) 820-2447

明見工場 2021年 9月 売却

技術センター 2021年10月 売却予定 eセンター 2021年10月 売却予定

東日本支社

東東京支店/ 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1

アンソレイエ・オオタ6F・8F 西東京支店

TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333

東北·北海道支店 〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F

TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995

札,幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860

名古屋支店 〒462-0013 名古屋市北区東味鋺1-702

TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社

〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43 大阪支店

TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350

〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F 中四国支店

TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133

四国営業所 〒781-5101 高知市布師田3981-7 (本社内)

TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-8844

〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F 福岡支店

TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

株式の状況

会社が発行する株式の総数 17.576,000株 発行済株式の総数 5.558.755株 (自己株式5,245株を除く)

株主数 大株主 1.931名

株主名	持株数	持株比率
株式会社扇港鋼業所	747,300株	13.44%
山 本 琴 一	468,200株	8.42%
兼松エンジニアリング従業員持株会	413,200株	7.43%
山 口 隆 士	318,432株	5.73%
山 本 吾 一	262,860株	4.73%
三 谷 惠美子	212,680株	3.83%
柳 川 裕 司	197,860株	3.56%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
坂 本 洋 介	133,848株	2.41%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	113,700株	2.05%

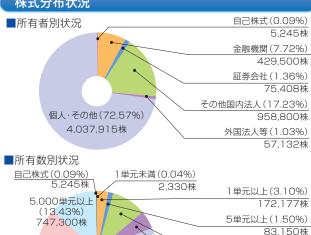
(注)持株比率は、自己株式 (5,245株)を控除して計算しております。

株式分布状況

1,000単元以上

(44.68%)

2,485,760株



100単元以上

(16.58%)

922,550株

10単元以上(9.37%)

50単元以上(5.15%)

500単元以上(6.06%)

521,400株

286,768株

337.320株

株主メモ

事業年度毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基 準 日 定時株主総会 毎年3月31日

期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日)

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用でない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)

(インターネットホームページURL)

https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

(よくあるご質問(FAQ))

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の 三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等の お届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

公 告 方 法 電子公告 (当社ホームページ URL http://www.kanematsu-eng.jp/)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

【&】 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7 TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211 http://www.kanematsu-eng.jp/



